

ZipExtensionSelect (ZIPファイル内拡張子選択解凍) 説明書

機能

ZIPファイル内の指定した拡張子のものだけ選択して解凍するフリーソフトです
同名のファイルが既に存在する（解凍済みの）場合は「更新日時」と「サイズ」を比較して同じでなければ連番(1)(2)…を振って解凍します
「更新日時」と「サイズ」を比較して同じ場合は解凍をスキップします
(スキップしたものはログで確認可能です)

用途

大量の動画や画像のZIPファイルを広告などのhtmlを除いて、さらに同じ名前の日付の同じサイズのファイルを除いて一気に解凍して最後にログで確認するといった用途を想定して作成しました

注意

ソフト本体以外に必要なファイル

○その1 : 「.NET Framework 2.0」

VB 2005 (.NET) で作成してありますので「.NET Framework 2.0」が必要です

「.NET Framework 2.0」はサービスパック(累積的なロールアップ更新プログラム)の最新版をご利用ください

※ 2009年8月時点 Service Pack 2

※ 「.NET Framework 2.0 Service Pack 2」はMicrosoftから無料でダウンロード可能です

○その2 : 「Visual J# 2.0 再頒布可能パッケージ」

VB.NETには標準でZipを取り扱う機能がありませんので、本ソフトの解凍機能はJ#のクラスを使用しました

よって「Microsoft Visual J# 2.0 再頒布可能パッケージ」が必要です

※ 2009年8月時点 Microsoft Visual J# 2.0 再頒布可能パッケージ Second Edition (vjredist.exe)

※ 「Microsoft Visual J# 2.0 再頒布可能パッケージ Second Edition」はMicrosoftから無料でダウンロード可能です

動かない!と思う前に上記の「ソフト本体以外に必要なファイル」の導入確認をしてください
パスワード付きは解凍をスキップします (スキップしたものはログで確認可能です)
無効または壊れたzipファイルは解凍をスキップします (スキップしたものはログで確認可能です)

補記

アイコンは「MISTAKER みすてーかー」さんの「猫のアイコン集」のものを拝借いたしました

「MISTAKER みすてーかー」さん、ありがとうございます m()m

「MISTAKER みすてーかー」さんのURLはこちら →

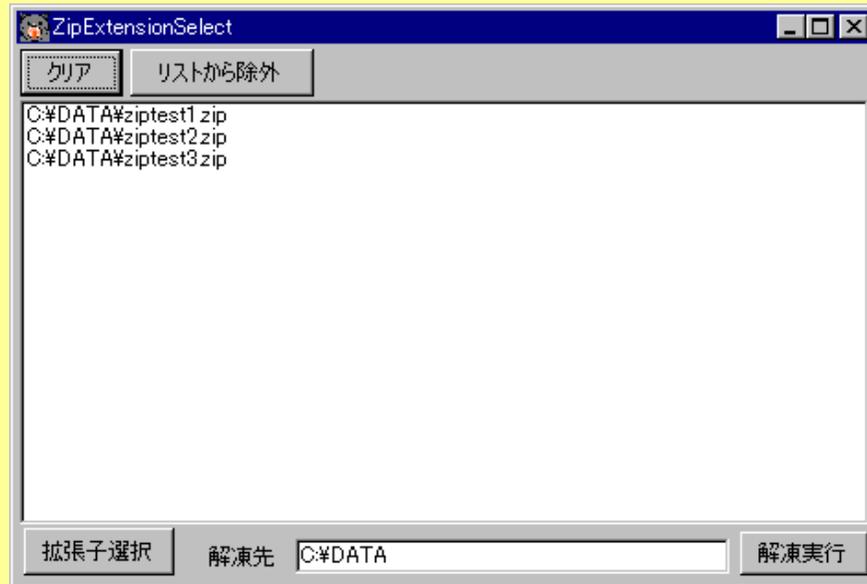
<http://homepage2.nifty.com/mistaker/>

メイン画面の説明

1. 「ZipExtensionSelect.exe」を起動すると下記のメイン画面が表示されます

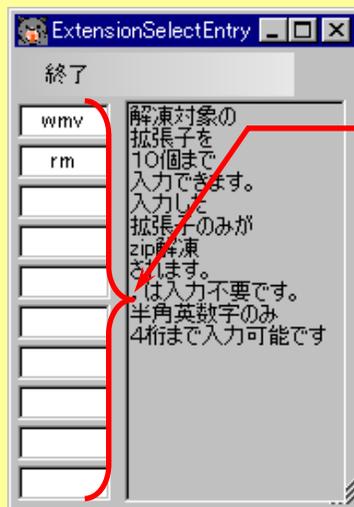


メイン画面の表示例



拡張子選択画面の説明

2. メイン画面の【拡張子選択】ボタンを押すと下記の「拡張子選択画面」が表示されます

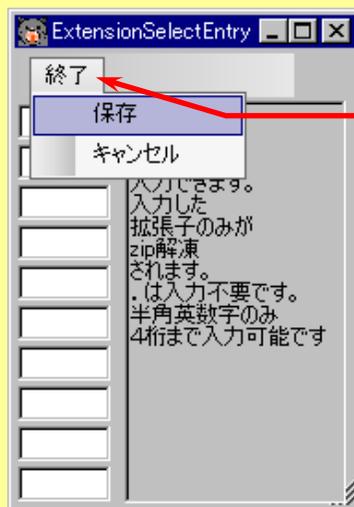


解凍対象とする拡張子を10個まで入力可能です

ここで入力した拡張子のファイルだけが解凍対象となります

・は入力不要です

半角英数字のみ4桁まで入力可能です



【終了】ボタン：入力が終わったら【終了】ボタンを押します

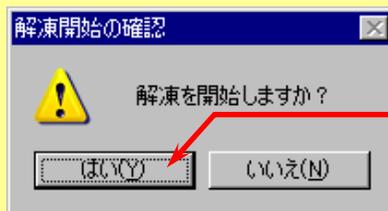
・【保存】選択：入力した拡張子を保存してメイン画面へ戻ります

・【キャンセル】選択：なにもせずメイン画面へ戻ります

解凍処理画面の説明

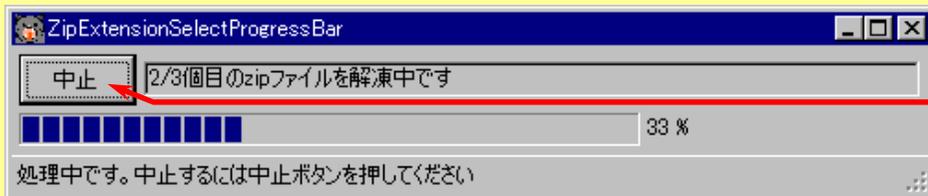
3. メイン画面の【解凍実行】ボタンを押すと下記の「解凍処理画面」が表示されます

【解凍開始】ボタン：解凍処理を開始します



【はい】ボタン：解凍処理を開始します

【いいえ】ボタン：解凍処理画面に戻ります



【中止】ボタン：解凍処理を中止します



【終了】ボタン：メイン画面に戻ります

【解凍ログの表示】ボタン：
解凍ログがメモ帳など（txtに関連付のもの）で表示されます
スキップしたものがあればその確認ができます